H29年度12月　食事アンケート調査結果（特養）

2017.12.11　管理栄養士　村口　真里

＜目的＞
入居者様の嗜好や要望、現在の食事満足度を知り、調理工程や献立作成、食事提供方法へフィードバックを行い、食事の満足度を向上させることを目的に行う。

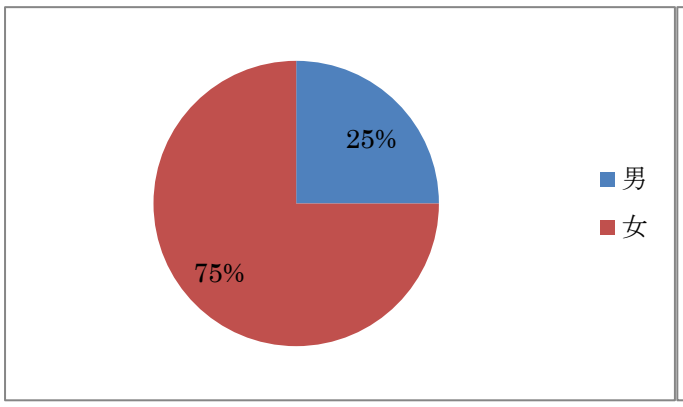
＜聞き取り調査期間＞
Ｈ２９年１１月２０日～Ｈ２９年１２月５日

＜対象＞
Ｆ５～Ｆ７の入居者様６０名のうち、聞き取り可能であった方２９名（Ｈ２９年１２月５日時点で入院の２名と経管栄養・流動食の４名を除く）※回収率　４８,３％

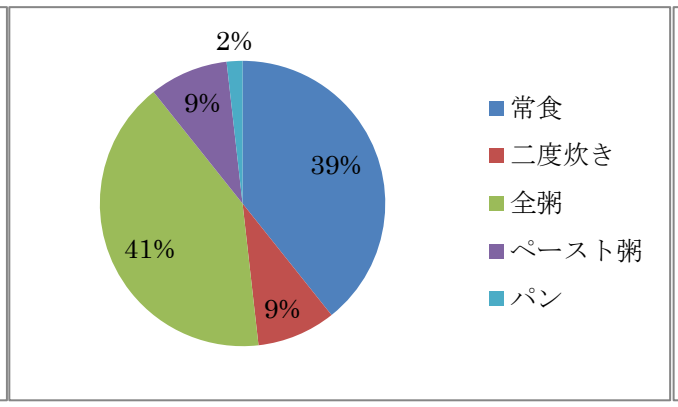
＜方法＞
聞き取りアンケート

～ 特別養護老人ホームグッドライフ熊本駅前入居者様について ～

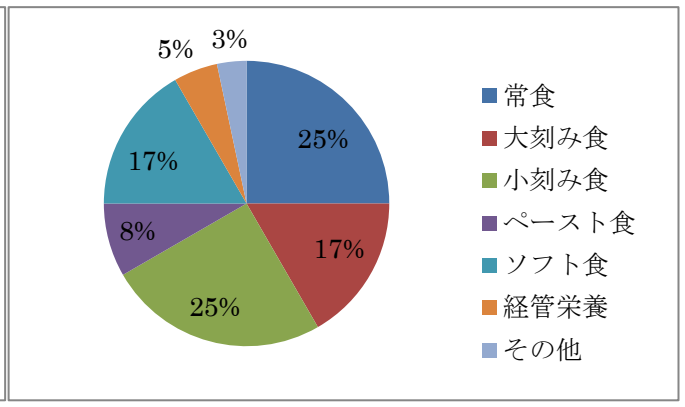
＜ 男女比 ＞



＜ 主食形態 ＞

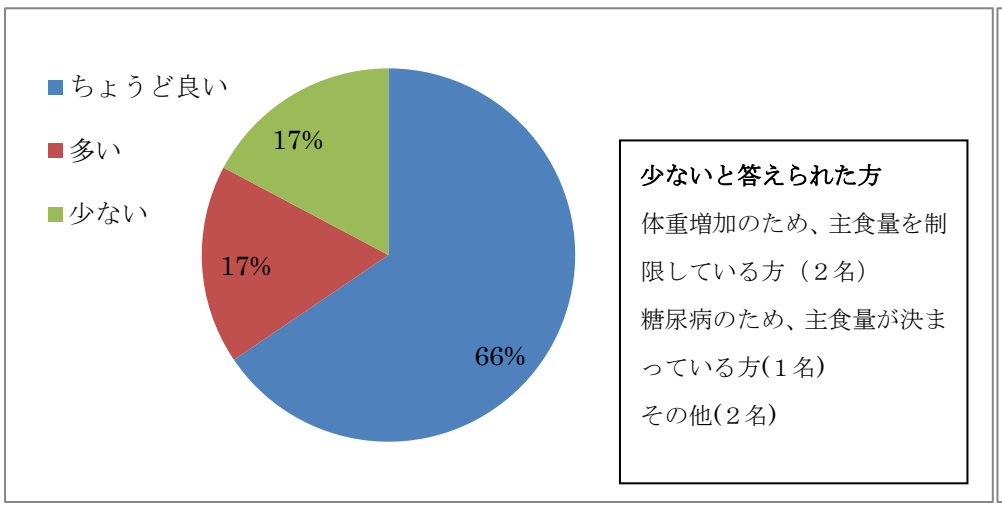


＜ 主菜･副菜形態 ＞

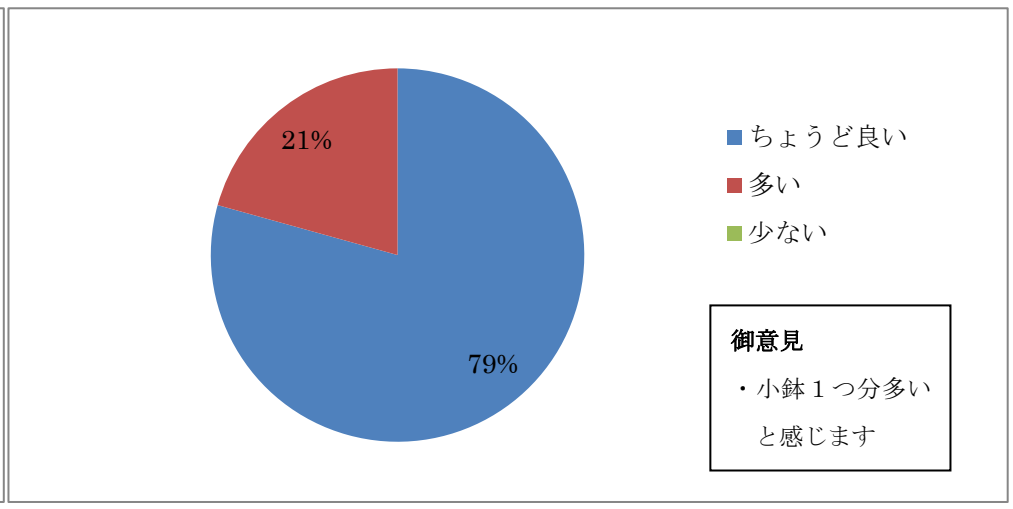


A、食事量について

①ご飯、お粥の量はどうですか？

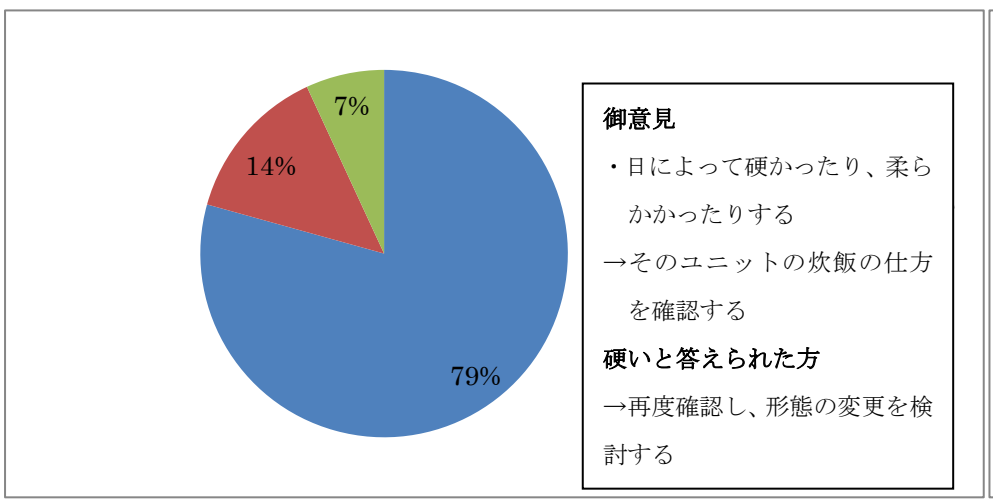


②おかずの量はどうですか？

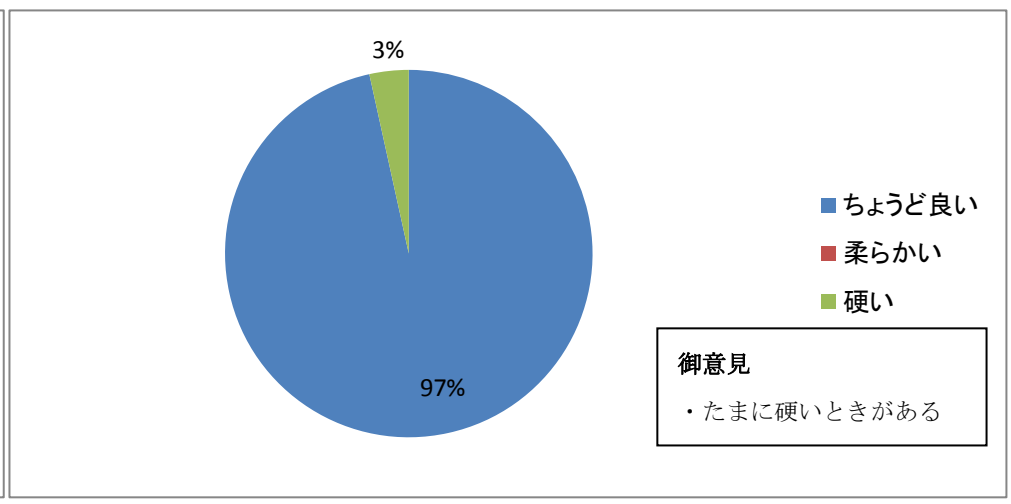


B、食事の硬さについて

①ご飯、お粥の炊き加減はどうですか？

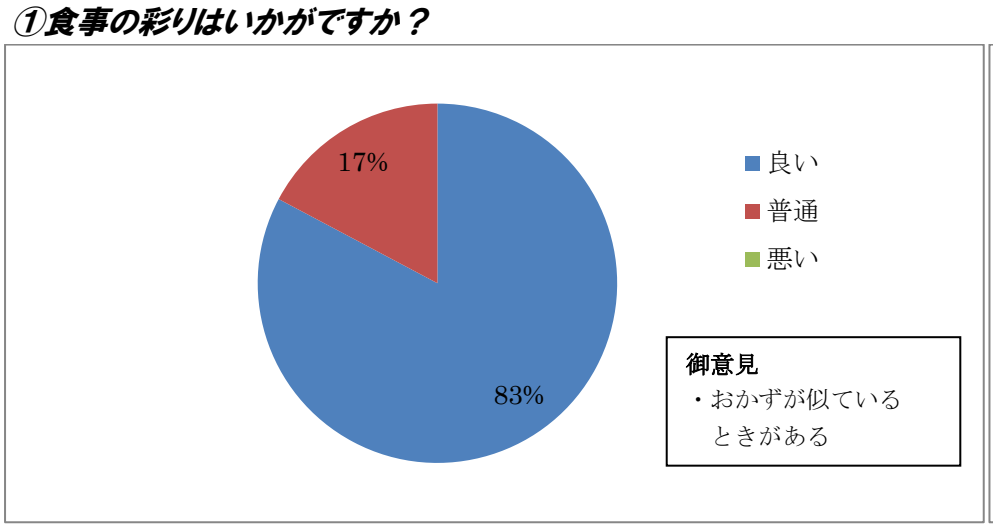


②おかずの硬さはどうですか？

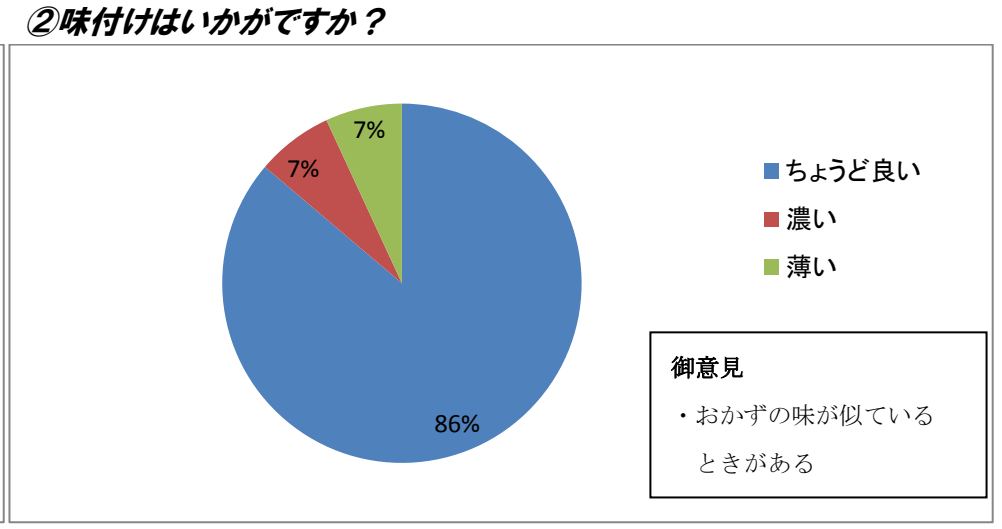


C、彩り･味付けについて

①食事の彩りはいかがですか？

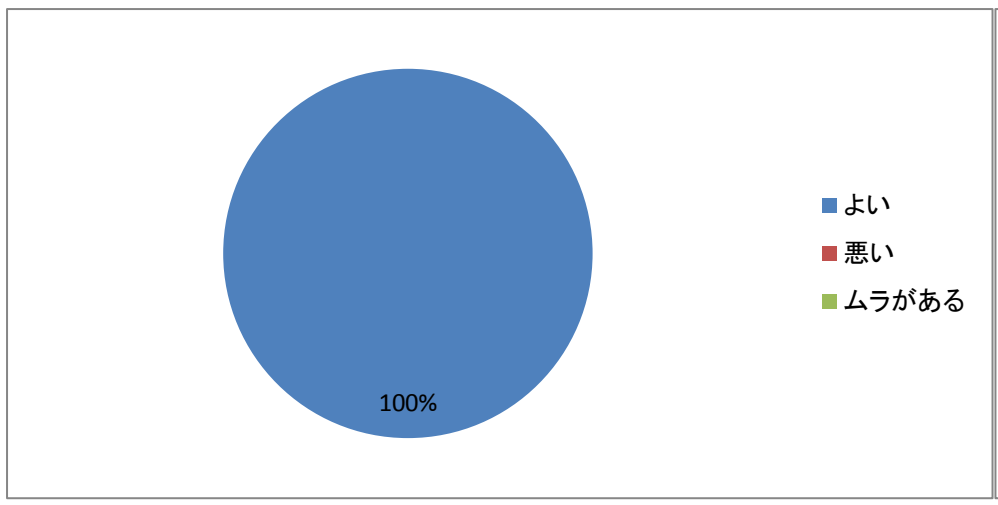


②味付けはいかがですか？

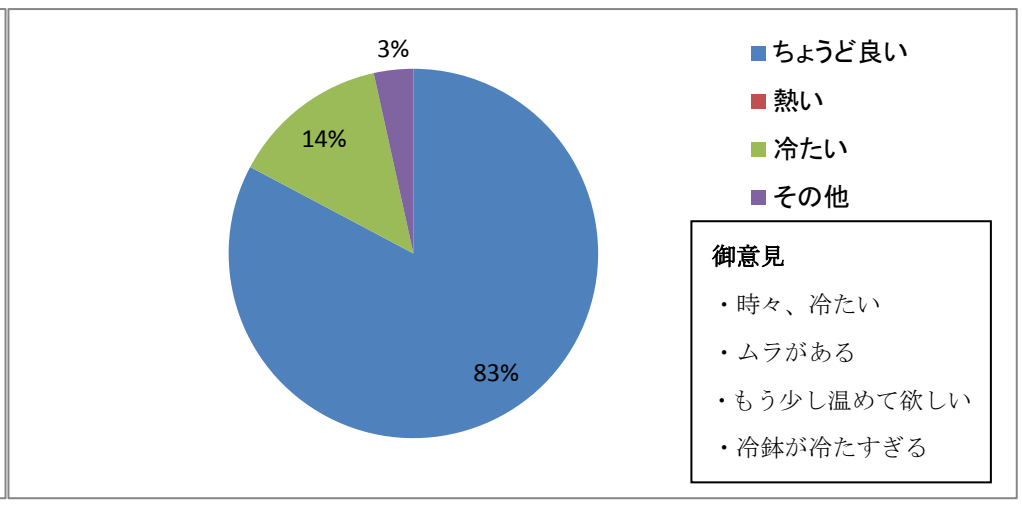


D、ユニット配膳について

①盛り付け方はどうですか？

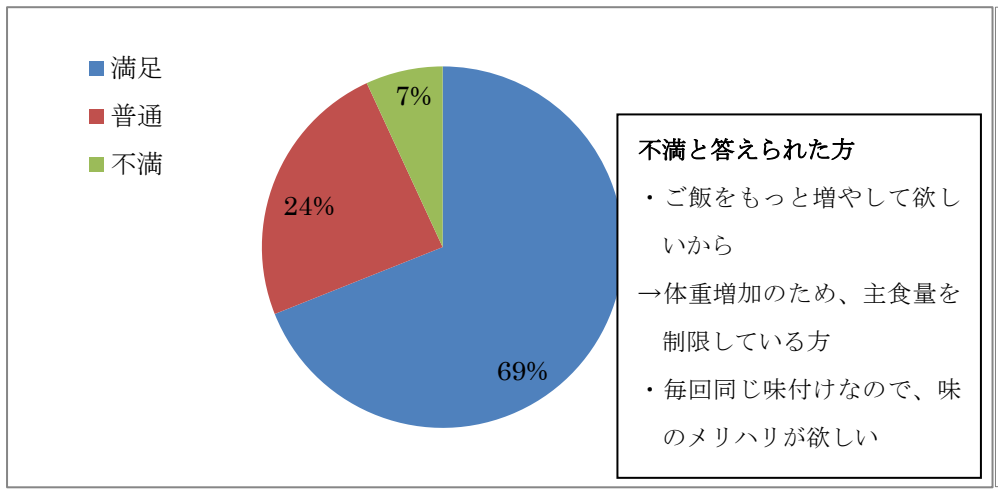


②食事の温度はいかがですか？



E、全体的なこと

①毎日の食事にまんぞくされていますか？



②美味しかったもの、苦手だったものを教えて下さい

●美味しかったもの
うどん、焼きうどん、赤飯、巻き寿司、カレー、ハンバーグ
南瓜の煮物、うなぎの蒲焼

●苦手だったもの
麻婆豆腐、オクラ、肉、豆腐料理、魚の生臭いもの、辛いもの
固いもの、塩辛いもの

③提供して欲しい料理、おやつを教えて下さい

●提供して欲しい料理
赤飯、寿司、巻き寿司、刺身、お好み焼き、カレー、オムライス
うどん、白ご飯、いわしの刺身、うなぎの蒲焼、魚の塩焼き
えび、エビフライ、南瓜の煮物、天ぷら、ハンバーグ、唐揚げ
シチュー、ぎょうざ、団子汁、おはぎ、お団子、なまこ、甘いもの
肉料理、魚料理、あっさりしたもの

④その他、ご意見

●何でも食べます。
●おかずが多く、ご飯が少ないと思います。
●たまには違うものが食べたいです。
●刻みすぎだと思います。
●満足しています。
●食事だけが楽しみです。
●１人で食べれないので、手伝ってもらいながらお腹いっぱい食べたいです。
●たくさんは食べれないので、なんでも普通がいいです。
●家に１人でいるよりは、ここで食べる方がいいです。

～ まとめ ～

特別養護老人ホームグッドライフ熊本駅前には、要介護度２から要介護度５の方が入居しておられます。(平均要介護度４,２)その中で常食を食べておられる方が全体の２５％、主食に普通飯を食べておられる方が３９％です。

食事の量については、７割近くの方が「ちょうど良い」との回答でした。体重増加抑制のため主食量を制限されている方、糖尿病のため主食量が決められている方等からは、「ご飯が少ない」との意見も聞かれました。おかずが「多い」と回答された方については今後、その方の摂取量を確認していき、食事摂取量が低い方についてはハーフ食等の検討を行っていきたいと思います。

食事の硬さついては、ほとんどの方が「ちょうど良い」との回答でした。嚥下状態の問題で、主食に全粥を食べていらっしゃる方から「ご飯が柔い」「硬いご飯が食べたい」との意見も聞かれました。ご本人様の要望を踏まえ、言語聴覚士や多職種と相談をして、形態の変更の判断をしていきたいと思います。今後も調理過程において調理の工夫を続け、食べやすい食事作りを目指していきたいと思います。

味付けについては、ほとんどの方が「ちょうど良い」と話されていました。しかし「味が似ているものが多い」との意見も聞かれ、同じ料理が近い日にちで被らないよう、献立の確認を行いたいと思います。

グッドライフ熊本駅前ではユニット配膳を取り入れています。厨房で調理したものをユニット職員が温め、配膳、盛り付けを行います。ユニット配膳について入居者様に尋ねたところ、「食事が冷めていることがある」との意見が聞かれました。しかし、話を伺うと「その都度、温めてもらっています」と、適温で召し上がっていただけているようでした。このように、個人の要望に応えることができるところが、ユニット配膳のメリットだと思います。

食事の満足度については「満足」と回答された方が６９％でした。(前回調査では８１％)「不満」と回答された方は、「もっとご飯が食べたい」「たまには違う料理が食べたい」との意見でした。前回の調査より、「普通」「不満」と回答された方の数が増えていたため、今回のアンケートの結果を食事形態の見直しや献立の確認等により入居者様にフィードバックさせていきたいと思います。

アンケートのご協力、ありがとうございました。